

報之内町報

第 七 号

発行所 国 枝 敬 二
大垣市高屋町
印刷所 川 瀨 印 刷 K K

役場たより

税務係から

九月末日限りの納税は、左記の通りであります。

- 一、大字区費分担金
- 一、排水機増設工事費反別割
- 田一反歩につき三六四円

戸籍係から

婚姻(自七月二十二日)計十五名

大 薮	妻 大井 義子
南 波	夫 山中 正男
南 波	妻 青木しず子
南 波	妻 矢野 徹夫
塩 喰	夫 安田 敏子
下 大樽	夫 森島 春義
大 薮	妻 古田田鶴子
南 波	夫 加納 芳雄
南 波	妻 服部 富司
福 東	妻 近藤 節子
福 東	妻 西脇 捨雄
中 郷	妻 杉山 登美
里 郷	妻 児山みつゑ
福 東	妻 服部 良吉
福 東	妻 山田千代子

榆侯新田 妻 志知美代子 夫 浅野 晴

大 薮 妻 尾崎 悦子 夫 奈良 一雄

死亡(自七月二十一日二十才以上)計七名

- 南波 矢野金蔵(七三) 里 野村勇太郎(七五) 下大樽 水谷ゆきの(七三) 里 森島貫一(五五) 福東新田 伊藤進(三三) 南波 金森儀蔵(五三) 福東 加藤秀雄(五五)

出生件数 一三 死亡件数 九

厚生係から

からだの不自由な方

巡回診査更生相談実施

左記の通り、身体障害者(児)巡回診査更生相談が実施されます。診査をうける方には、診察券が配布されます。くわしい事は、役場の厚生係に尋ねて診察券をもらつて出かけて下さい。(診察券が少い)

しかありませんから)

- 一、日時 九月十五日午前九時より午後四時まで
- 一、場所 大垣商工会議所二階
- 一、実施事項

(イ)診査 整形外科、眼科、耳鼻いんこう科、小児科

(ロ)更生相談、職業相談、医療相談、補装具相談
(ハ)補装具製作修理
追て、十五、十六両日にわたり、前記大垣商業会議所において、補装具の巡回修理が実施されますから、お知らせ致します。

身体障害者福祉展について

左記の通り、身体障害者福祉展覧会が開かれます。身体障害者は勿論、一般の方、も參觀されることをおすゝめします。大そう有益な展覧会で、診観をすれば必ず得るものがあります。

一、日時 来る九月十五日、十六日。

一、場所 大垣市共栄百貨店

一、主催 県大垣市西濃福祉事務所、日赤支部、鉄道弘済会名古屋支部

一、後援 県教育委員会、身体障害者福祉協会

一、目的(イ)一般健全なる人に対して、身体障害者に対する理解と認識を深める。

(ロ)身体障害者の福祉増進を図る。

一、展示内容

- (イ)身体障害者の製作品。
- (ロ)身体障害者の考案による新案改良補装具。
- (ハ)各種補装具。

一、備考(十五日のみ)日亦より肢体不自由者の医療相談室を設置して、医療職業等万般の授産をなす。

選挙管理委員会たより

福束輪中土地改良区総代選挙予定

九月十日 選挙期日、投票時間、選挙すべき定数等の告示、名簿調製開始。
 九月十二日 選挙人名簿縦覧の場所及び日時の公告。
 九月十五日 選挙人名簿の縦覧。
 九月十九日 選挙人名簿の縦覧。
 九月二十日 選挙長を選任、その住所氏名の告示。
 九月二十三日 選挙長を選任、その住所氏名の告示。
 九月二十四日 選挙人名簿の確定。
 九月二十五日 選挙の場所を指定し告示。
 九月三十日 総代選挙日。
 昭和三十一年九月十五日現在で調製する、基本選挙人名簿の下調といたしまして、「基本選挙人名簿登録調査票」を送りますので、確認の上、当町役場の選挙係まで提出して下さい。
 尚間違の場合は、九月十五日までに連絡願います。

学校たより

仁木小学校から

九月の生活目標
 ◎うんどうをしつかりしよう。
 はりきつた気持で、みんな二学期を迎えました
 夏休みの努力作品も、それぞれ展示され、自分の夏休みの足跡をふり返り、うんとと伸びよう、目を輝かしています。
 九月は落ちついて勉強し、運動もしつかりやり、

体を丈夫にきたえる月であります。特に運動会を控え、何かと自分達で考え、計画し、行い、反省し立派な運動会にしようとなつて努力させることが、生きた勉強になるのだと思います。

そのために学級で色々な問題を話し合い、全校で代表の者が集まって、相談が進められます。

運動をするにも昨年のように

・運動の服をしよう

・みんな仲よく運動しよう

・あとかたづけをしつかりしよう

の三つに重点を置き、力強い二学期のスタートをきり、うんどうをしつかりしようというめあてを軸に、勉強をきまりよく、進んで出来るようにして行きたいと願っております。

九月の行事予定

三日 学級委員選出

五日 夏休み作品展

六日 実行部役員選出

七日 臨時子ども協議会

一〇日 生活指導研究会

一九日 育友会

二〇日 貯金日

二七日 子ども協議会

◎子ども会研究会の御礼
 夏休み中には各父兄の方には、子ども会のためいろいろ御尽力していただき、有りがとうございました。
 特に大吉子ども会、本郷子ども会に關係の方々は、その實際を公開して下さい、その部落の

突態から生れたその生々しい姿を見せて戴き、大要参考になり、よい研究会でした。厚く御礼申し上げます。

福束小学校から

△「よい子の夏休み」をお手もとにお届けして、子供達のよい夏休みの御協力をお願いいたしました。幸い四〇名が、一番心配したのは体のことでした。幸い四〇〇名児童元気に始業式に出席したことは何より喜しいことでした。

御父兄の方々の御注意。水泳については特に青年団の方々の率直的な活動の賜と感謝いたして居ります。

△二十日間の早起会は、子供達にとつて大きな問題でしたが、九会場とも、ほとんど皆出席で、しかも規律正しい体操が出来たことを喜んでいきます。

毎日の体操の世話、会場の掃除、神社の掃除、母と子の会の開催と御指導下さいました育友会役員の方々のなみなみならぬ御援助に厚くお礼申し上げます。

△本年は各部落とも、母と子の会で「日帰り修学旅行」を実施下さいました。子供達に楽しい夏休みを計画して下さいましたことを感謝いたします。私共の子供の頃の夏休みを思い起して今の子供達の幸を想います。

- 九月 行事予定
- 一日 始業式
 - 三日 学校委員選挙 貯金日
 - 五日 夏休み作品展

六日 職員会
 一三日 研究会
 一四日 敬老会
 一五日 貯金日
 二〇日 研究会
 二七日 研究会
 下旬 育友会役員会・学級育友会
 中旬 職員郷土踏査
 下旬 母と子の会・避難訓練

大藪小学校から
 九月の生活目標
 ◎礼儀を正しくしよう
 1 良い言葉を使う
 2 正しくあいさつをする
 3 家でもあいさつをしつかりする
 4 食事の礼儀を守る
 5 教室の出入りに気をつける
 6 しまいまではつきり答える
 7 身縮りを正しくする

長い夏休みで、生活もゆるみ行いもだれてきたことと思います。これを早く取り戻し軌道に乗せることが大切です。

民主的態度を育成することは、新教育の根幹であり、第一条件であると思います。それには個人の尊厳を認め、他人を尊敬するよう指導しなければなりません。この意味から、九月の目標として「礼儀」を取り上げました。

教育は環境からと申します。子供と一つ心になつて、根気よく子供を躾けると共に、親も一歩一

歩成長していくことが、大切であると思います。家庭において、よく御指導下さるようお願い致します。

九月の行事

- 一日 始業式 大掃除
- 三日 職員会
- 四日 読書会 部会
- 五日 写生会
- 六日 議会
- 七日 夏休み作品展、母子会連絡会
- 八日 諸係任命、育友会実行委員会
- 一〇日 貯金(低)
- 一三日 職員研究会
- 二〇日 貯金(高)
- 二五日 部会
- 二七日 職員研究会
- 二八日 若竹議会

農業振興会たより

第二回稲作競技大会実施について

昨年に引き続き実施する部落別稲作競技大会の実施要領は、次の通り決定しましたから、各部落共参加の準備を願います。

実施要領

- 一、主 催 輪之内町農業振興会
- 一、出品田 1.一ヶ所で一反歩を原則とする。
- 2.同一品種であること。
- 3.他に主催される競技会への出品

と重複することは妨げない。

各生産組合は、九月十日までに代表出品田を決定し、役場まで申込むこと。(申込用紙は送付済である)

一、審査方法

- (一)第一次審査 十月中旬頃全生産組合長にて立毛検査を行う。(期日は追つて連絡)
- (二)第二次審査 第一次審査の結果に基き、坪刈収量調査を行い順位を決定する

坪刈審査は振興会役員並に關係職員が行うものとする。

一、褒 賞

- (一)優等 一点 賞品、賞状を贈る。
- 志等 三点 同
- 貳等 八點 同
- 參等 一四點 同
- 参加賞 記念品呈上

(注)最優秀部落については、三十一年度の生産記録と記念写真を輪之内町役場に掲示し永久に保存する。

食糧事務所たより

昭和三十一年産米政府買入價格

- 一等 二〇元六〇
- 二等 二〇元六〇
- 三等 二〇元六〇
- 四等 二〇元六〇
- 五等 二〇元六〇
- 中味(否) 二〇元六〇

右価格は十一月一日以降に適要
一、事前売渡申込制に基き政府に売り渡す場合
一石当り一〇〇円を加算する

二、時期別格差(右当り)

本年十月一日迄に売り渡したもの 八〇〇円

〇十月十日 〇 六〇〇円

〇十月二十日 〇 四〇〇円

〇十月三十一日 〇 二〇〇円

三、包装代(一俵当り)

新二重九八円・新吹八〇円・新複式七〇円

故二重五八円・故吹五〇円・古複式四〇円

四、等級間格差

一等―二等 二〇〇円

二等―三等 二〇〇円

三等―四等 二〇〇円

四等―五等 五〇〇円

五、もち米加算

十二月十五日迄に買入れたものにつき

四五〇円加算す。

食糧事務所 輪之内出張所

公民館たより

◇三上先生の講演会

九月は左記の通り、三上先生の講演会を開きます。当該地区の人々(単に婦人会員だけでなしに、男女青年団員成人の人々)の来聴を待つています。三上先生は昨年以來、何度も来ていただいて本当におなじみになりました。それだけに、一回

は一回と、来聴の人が増して来ました。そして回を重ねる毎に、感激して拝聴されます。まだ一度も聴かれない方は、是非々々出かけて下さい。又何度も聴かれた人は、必ず隣りの方を誘つて、一人でも多く来て下さい。

九月廿六日午前十時 南波

午後二時 上大樽

夜七時 崇文

◇すわらじ劇団公演御礼

去る八月九日すわらじ劇団公演については、婦人会役員諸姉の格別の御尽力で、予期以上の盛会裸に終了。観覧して下さった方々は、何れも大へん喜んで居られた由を承つて、公民館としても、主催の甲斐があつたと喜んでいきます。劇団からも感謝の便りが来ています。いろ／＼格別御尽力下さった方々に、紙上でお礼申しあげます。

◇寄贈図書

下大樽新田森島美枝子さんから左の書籍を寄贈されました。

竹内浦次著 平和への道

青年団たより

◇九月中の行事

二日 郡連体育大会(輪之内中学校にて)
八日 母親と青年と語る会(輪之内役場)
九日 郡連野球大会(優勝戦) (中安)
十七日 モデル部落及び先進地見学(北方試験場)

二三日 輪之内町青年団芸能祭(大藪劇場)
二九日 輪之内町青年団弁論大会(大藪公民館)

◇体育大会

去る八月十九日午前八時半より輪之内中学校において、快晴にめぐまれ、団旗披露に続いて、盛大に体育大会が開催されました。競技の結果は次の通りであります。

総合得点 優勝第七分団、八百米リレー 第七分団

二位第五分団 四百米リレー 第四分団

三位第六分団

◇多収穫競争田中間審査について

去る八月二十日産業部員、及び森島・平岡・小栗の各普及員を招いて行いました。

◇水難防止運動について

去る八月下旬より行つておりました水難防止運動も、二十日をもつて無事終ることができました。これ備に、学校警察及び町民各位の御支援の賜であると、団員一同心から喜んでおります。今後とも御協力の程をお願い致します。

◇手芸講習美容講習について

手芸講習は、去る八月一日、美容講習は八月三日、それ／＼行いました。

◇団旗について

今回町当局の御厚意により、宿望の団旗が出来ました。誠に感謝に堪えません。今後団旗の下に団員一同熱意にもえて、使命を果せていただきます。

◇九月中の青年学級

日 分団 科目 場所

一	九	ペン習字	願正寺
二	五	農業	大樽公会堂
三	六	ペン習字	明教寺
四	七	〃	福東小学校
五	五	手芸	大樽公会堂
六	一	ペン習字	楡保青年館
七	〃	農業	崇文館
八	四	ペン習字	大樽公会堂
九	〃	農業	願正寺
一〇	五	ペン習字	五反郷青年館
一一	三	珠算	里公会堂
一二	八	ペン習字	済美館
一三	一	ペン習字	明教寺
一四	六	農業	福東小学校
一五	七	ペン習字	崇文館
一六	四	社会	五反郷青年館
一七	三	珠算	楡保青年館
一八	一	ペン習字	願正寺
一九	九	〃	正善寺
二〇	五	社会	明教寺
二一	六	ペン習字	福東小学校
二二	七	〃	五反郷青年館
二三	三	珠算	里公会堂
二四	八	ペン習字	崇文館
二五	四	農業	願正寺
二六	九	ペン習字	願正寺
二七	〃	〃	〃
二八	〃	〃	〃
二九	〃	〃	〃
三〇	〃	〃	〃

備考 ○午後八時より十時まで(時間勵行)
○中央学級の日時未定

婦 人 会 だ よ り

◇綿入講習会

安田千代子さんを講師として、八月十一日から各部落毎に、綿入れ講習を開いています。仁木・福東地区の方も、御希望があれば安田さん(東大藪)へ、申込んで下されば来て下さい。

警 察 た よ り

一、自動車運転免許(原動機付自転車運転許可申請を含む)等の手数料が次の通り改められました。

(一)自動車原動機共運転免許(許可)申請の場合、
は、
一金参百円也

(二)免許証(許可証)の書換、再交付等の申請の場合、
一金貳百五拾円也

いずれも岐阜県証紙による。

二、〃あぶない!!”子供の自動車への悪戯をやめさせましょう

(一)自動車に乗つて、道路を追通すると子供等が
1 自動車とすれ／＼の所迄わざと出て来たり
2 竹竿を自動車の車輪の下へ出して見たり
3 バスのポデーを手でたたいたり
4 又は進行の直前を横切つたり

し、ひや／＼させられることがよくあります

三、警察はあなたの機関です
警察の仕事は、警察のためにやっているのでは
ありません。あなたの手足として、あなた
に命ぜられた任務を、忠実に達しているの
です。但し、これはあくまでも正当な事に限ら
れているのであつて、社会的ある地位を利用
しての、よこしまな権威には絶対屈するもの
ではありません。

その権威に屈しなかつたため、時に、生意
気だ取締りが非常識だとの排斥的言葉を以つ
て評せられる場合がありますが、
常に警察は、被害者側の立場に立つて事を
律して居り、これを例えるなら、
交通取締りが厳しいが為め、交通事故が防
止出来、人の身体生命が保護出来るのなら、
これこそ国民の最大多数のあなたが、希望さ
れ命ぜられるところであると信じます。

郷に入つては郷に従えということ
即ちその土地柄に応じた取締りをやること
も知つては居りますが、何にしても、警察は
あなたの機関でありますから、個々具体的
ことについては、何事によらず直接命じて貰
いたいと思います。

◇小塚達男氏の妻女の香奠寄附

輪之内町下大樽新田小塚達男氏(七十四才)は

日露戦役に従軍、旅順攻撃に参加、両足と両眼を失われた勇士で、妻女は脇坂智証氏の叔母に当るまさゑさん（七十四才）であります。四十余年間名古屋に住んで居られたが、戦争の末期から下大樽新田へ疎開して居られました。去る廿七年二月、再び名古屋へ帰られたところ、二十九年の二月ごろから達男氏の杖となり目となつて来られたまさゑさんが、病の床に伏してしまわれました。

そこで達男氏は、伊豆伊東の療養所に入所、まさゑさんは実家の脇坂智証氏方に移つて、療養をつづけられたが、不幸にして去る七月十一日、夫に先立つて他界されました。翌十二日、夕陽靜かに沈む午後五時、いともしめやかに葬儀が執行されました。

一切の面倒を見て来られた脇坂氏は、国枝町長を訪れ、

「実は小塚が何か自活の道が出来るか、或いは生活のゆとりが出来たら、不幸な方々のために、何か致したいと常に思つておりましたが、今日まで便々と過して来た次第であります。今回叔母の葬儀に皆さんからいただいた香奠金八千円は、些少ですが気の毒な方への厚生費として使つていただきたいと小塚が申しましたので、本日持参しました」

と金八千円をお届け下さいました。私共が世の中で一番御不幸な方だと思つてゐる小塚さんの篤志、本当に頭が下ります。彼場においては、近く民生委員会を開き、小塚氏の奇篤な意志に副うよう協議を願う予定をして

居りますが、これを紙上に披露して、深く小塚さんに感謝する次第であります、

安八郡中学校連盟夏季体育大会

(一)七月廿六日(於神戸中) 四校リーグ戦

野球部 対神戸中 五対三 勝

対登竜中 四対一 勝

対東安中 二対一 敗

右の結果二勝一敗で神戸中と同率となり、本年度は優勝預りとなる。尚本年度より西濃地区野球大会が行はれ、安八郡より一校出場することになり再度神戸中と代表決定戦を、廿八日午後三時より本校々庭にて挙行。

神戸中、復しうの意気物凄く対戦して来たが、本校選手よく之を抑え、二対一で凱歌を挙げ郡代表となり、八月十一日、西濃地区野球大会に駒を進めた。(於大垣興文中)

(二)第一回戦 対揖斐郡の雄 揖南中 四対三 勝
準決勝戦 対不破関ヶ原中 九対二 敗

ちなみに関ヶ原中は同会優勝

(三)東安中学校育友会主催郡内野球大会 八月十八日 (東安中学)

第一回戦 対神戸中 八対四 勝

決勝戦 対東安中 六対二 敗

過去の対戦結果が、精神面に及ぼす影響のためか神戸中には勝てるが東安中には二度とも苦杯を喫したのは残念であつた。今一步の気魄と斗志が必要である。

本年度のメンバー左の通り

動明 信次 樹雄 昇明 一島
義真 英繁 千欽 藤
山藤 藤中 藤森 辺野 藤
片近 安山 伊藤 渡野 藤
投捕 一二三遊 左中右 補安

安八郡中学校連合文化祭について

来る九月二十二日、本校で安八郡中学校連合文化祭が行われます。

この文化祭は、毎年会場を各中学校廻り持ちで、夏休み優秀作品(習字・図画・工作・手芸など)を展示し、午前は弁論(各学年一名)自由研究発表(各校二名)、午後は芸能祭として、音楽・劇などを行うのであります。弁論だけは審査員が採点をし、優勝校にカップが渡されます。

これまで他の中学校で行いました時は、会場校の生徒は全員、他校よりは出場者及び出品者を参加させていましたが、本校では講堂が狭いため、他校生徒を入れば、本校生徒は先ず半数程より入場出来ないのではないかと考えられますが、四年に一度しかない機会でありますから、御来校御覧願えれば幸に存じます。

編 集 後 記

◇暦の上では秋が来しました。去る八月下旬から涼し過ぎるような日もあつて、やゝ不順のようですが、本月はまだ暑い日があるでしょう。皆さんのご健康をいのります。

◇二十十日・二十一日の厄日を、どうぞのがらかしてもらいたいもの、いのつてやみません。